

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	夜間の不穏時にご家族から同意を頂きながら、ベッドからの滑落や転倒防止のため、ベッド柵を使用している。	身体拘束をしないケア。	①毎朝の申し送りや会議の中で、夜間の不穏状態の確認を実施、不穏状態の根拠を探り、ベッド柵をしないように検討していく。	12か月
2	36	重度の方の居室内に、外部者が分かるようにおむつ等の排泄物品を置いている。	プライバシー、尊厳の確保。	①プライバシー、尊厳についての勉強会を実施する。②毎日の申し送りや会議の中で、職員が気づきを伝達し、プライバシーの確保に努める。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。